

見附駅交流拠点「MITSUKERU」

多世代が利用できるフリースペース。
学生や地元企業、市民の声が反映された
新しい交流拠点です。

2024
秋号

CONTENTS

■特集

- 02 市町村紹介コーナー 見附市
- 04 発注者支援事業紹介
- 05 にいがた「道」フォトコンテスト 作品募集

■センターINDEX

- 06 試験部からお知らせ
- 07 雪のことば・雪のころ
- 08 編集後記

新潟の道の駅巡り
道の駅 パティオにいがた
ミルク感たっぷりの
ソフトクリームが自慢!



新潟県 建設技術 センターだより

市町村紹介コーナー

見附市

[中越エリア]



一般財団法人

新潟県建設技術センター

<https://www.niigata-ctc.or.jp/>

〒950-1101 新潟市西区山田2522-18

TEL.025-267-4804 FAX.025-267-4854



見附市

Mitsuke

見附市のプロフィール

面積／77.91km²

人口／38,243人(令和6年9月1日現在)

世帯数／15,373世帯(同上)

<https://www.city.mitsuke.niigata.jp>

南北に長い新潟県のどまんなか位置するまち、見附市。新潟県の重心地(新潟県の地図を開いたときバランスの取れる地点、北緯37度31分19秒・東経138度54分50秒)が見附市にあります。

市内には、信濃川水系の刈谷田川が流れ、豊かな水と清涼な空気に恵まれています。豊かな自然、県内でも有数の田園地帯を保有していることから、春の芽吹き、夏の深緑、秋の紅葉と黄金色の稲穂、そして冬の銀世界、四季折々の風情を味わうことができます。また、北陸自動車道など交通網にも恵まれ、自動車で30分足を延ばせば、海に山にさまざまなレジャーを堪能できます。

産業面においては、これまで、肥沃な土地による農業と繊維産業を基幹産業として、まちの発展を遂げてきました。繊維の歴史は1800年頃から始まり、幕末には見附結城が全国的に高い評価を受けるようになりました。その後長い間、見附は、染色・織物・ニットなどの総合繊維産地として知られるようになりました。現在では、交通網に恵まれた立地条件から、さまざまな業種の企業が市内に進出してきていて、過去の繊維産業だけに頼ってきた産業構造から、多種多様な業種で支えるバランスの取れた産業構造へと様変わりしています。中でも、プラスチック製品製造、一般機械器具製造、金属製品などが躍進しています。



にぎわいや交流の場となるように。 見附駅に「MITSUKERU」がオープン

そんな見附市では今年5月29日(水)、見附駅の隣に見附駅交流拠点「MITSUKERU(ミツケル)」をオープンしました。

見附駅は、JRやバスが乗り入れる市の玄関口であり、公共交通の結節点としての重要な役割を担っています。市内唯一の駅にもかかわらず、閑散としていて活気がないことが、課題の1つにあげられていました。そこで、これまで利用が少なかった駅駐輪場の2階をリノベーションし、交流やにぎわいを創出するための施設を整備することで、駅周辺の活性化につなげていくことを計画しました。

施設内にはカウンター席とテーブル席を備えており、利用者同士の交流に加えて、公共交通の待合や、仕事や勉強、おしゃべりの場などに活用できます。このほか、地元のニットやテキスタイルを生地に使用したソファ、無料で利用できるWi-Fiなどの設備もあります。また、スペースの一部は有料の貸しスペースとして、市内外の団体がイベント会場等に使用可能です。そのほか詳しい情報を「利用案内ウェブサイト」に掲載しています(QRコード読み取りでアクセス)。

完成した「MITSUKERU」には、これからの駅周辺のにぎわいづくりに向けた中核施設となることを期待しています。次世代を担う中高生や学生などの若者のほか、多くの人が集い交流することで、さまざまな可能性が生まれるとともに、若者たちが見附に住み続けたい、あるいは一度外に出てまた見附に戻ってきたいと思ってもらえることを願っています。

見附市にお越しの際は、お気軽にお立ち寄りください。



施設内 レイアウト



詳しくは
コチラ





(主)長岡見附三条線 防災安全(交安・重点)歩道設置 工事

工事概要

本工事は長岡見附三条線の路肩を拡幅し、既存道路に歩道を新設する工事である。近隣には見附市立名木野小学校があり、当該道路は通学路として利用されている。一方で、現道には歩道が設けられておらず、通行するには狭隘な路肩スペースを通るしかなく、歩道・車道を分ける境界も無いため歩行者の利用には危険が伴っている。

本工事においては、現道を通行止めにすることなく施工することが求められた。拡幅箇所においてはL型擁壁を用いることで民地へ張り出す影響幅を少なくし、L型擁壁が受け止めた荷重に対しては碎石層を補強繊維ネットで巻き立てるマットレス基礎を設けることで安定を確保した。

工事内容

工事名／ 令和3年度 防交安重 第801-00-01-01号
(主)長岡見附三条線 防災安全(交安・重点)歩道設置 工事

工期／ 令和3年7月～令和4年9月

発注者／ 新潟県長岡地域振興局 地域整備部

工事内容／ 施工延長 L=41.7m
コンクリート擁壁工 H2250～H2750 L=34.0m
盛土工 V=250m³



着手前



竣工



施工状況把握



材料確認

現場技術者
から一言

現場技術員 水嶋 直哉

本工事箇所は現道を通行止めにするのが困難であり、一般車両を通しながら施工することが求められました。施工に当たっては、車両が通行する箇所と工事する箇所を明確にし、資材の搬出入の際には工事現場の出入り口付近に交通誘導員を配置するなど安全を最優先に確保して工事を実施しました。

L型擁壁を施工するために現道脇を掘削した際、降雨による影響で現道の一部が崩落してしまうなど若干のトラブルに見舞われましたが、掘削する法勾配を設計変更するなどで対応し、無事、契約工期内に竣工を迎えることができました。事業全体では、まだ未整備の区間が残っており今後も継続して工事が必要です。利用者の安心安全のため、今後も事業実施に貢献できればと思います。



10月31日まで!

第4回

にいがた「道」フォトコンテスト

伝えたい！私が好きな新潟の道！



◆表彰◆

最優秀賞（1点）：商品券3万円分・写真賞状
 優秀賞（4点）：商品券1万5千円分・写真賞状
 審査員特別賞（5点）：商品券5千円分・写真賞状
 入選（10点）：写真賞状

◆テーマの説明◆

みんなに知ってもらいたいおすすめスポットや、
 日常では気づかない新たな道路の一面を撮影した作品を募集します！

◆対象の道路◆

新潟県内の道路で、
 ◆アスファルト舗装またはコンクリート舗装の道路
 ◆一般車両が通行できない堤防道路や私道は除く

◆作品例◆

◆SNS等で発信して、新潟県に来たくなるような道路風景
 ◆峠や海沿いの道など知る人ぞ知るおすすめの道路
 ◆普段利用している道路の新たな一面を発見した作品 など

撮って！
 送って！
 応募完了！



3作品まで応募可能！
 QRコードまたは下記検索！

にいがた道フォト

検索



◆お問い合わせ先◆

にいがた「道」フォトコンテスト実行委員会事務局
 （新潟県土木部道路建設課内）
 TEL:025-280-5406

試験部からお知らせ

アスファルト混合物事前審査制度の「指定試験機関」として、試験精度と再現性を検証する共通試験に参加しています。

アスファルト混合物事前審査制度とは

この制度は、公共工事（北陸地方整備局、新潟県、富山県、石川県、新潟市）に使用するアスファルト混合物の品質確保と品質管理業務の合理化を図るために実施しております。

●事前審査を申請した書類に基づき調査と試験を実施

- ・混合物の配合設計書の調査
- ・供試体等の室内試験



審査基準に適合した混合物を認定

●事前審査を申請した混合所への「立入調査」を実施

- ・アスファルト混合所へ立入調査



自主管理の状況・混合物の品質を確認

アスファルト事前審査制度 共通試験結果

当センターは、Zスコアにおいて“満足な結果”と評価され、技術的能力が実証されています。

令和4年度	①ホイールトラッキング試験結果	：満足
令和5年度	①密度試験・マーシャル安定度試験結果	：満足
	②アスファルト抽出試験・ふるい分け試験結果	：満足

[Zスコア]	：[評価区分]
$ Z \leq 2.0$	： “満足”
$2.0 < Z < 3.0$	： “疑わしい”
$3.0 \leq Z $	： “不満足”

令和6年度 申請混合所及び混合物数（全54混合所、735混合物）

新潟県内混合所：30工場、378混合物
富山県内混合所：12工場、187混合物
石川県内混合所：12工場、170混合物

認定書の有効期間は“1年間”
（6月1日から翌年5月31日まで）



事前審査制度のメリット

事前審査制度を活用すると、「工事発注者」・「工事施工者」・「混合物製造者」それぞれに以下のメリットがあります。

工事発注者

- ・監督職員が工事毎に行う、混合物の品質管理に関する承認行為の省力化。

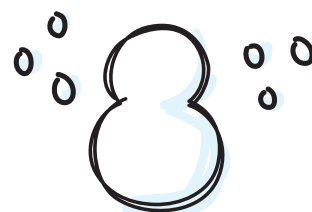
工事施工者

- ・混合物の承認申請書類の作成及びチェック作業の省力化。
- ・試験練り立会いの省略。

混合物製造者

- ・混合物の各種試験の省略。
- ・提出書類作成事務の省力化。
- ・確実な自主管理による混合物の品質向上。

雪のことは・雪のころ



能登半島地震被災地の雪の影響懸念

国立研究開発法人防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター 上石 勲

2024年元日に地震が発生した能登半島では、復旧活動が鋭意進められています。8月中旬に能登半島地震の被災地を調査しました。地震の規模が大きく、被災も多方面にわたるため、大変な作業となっているところが多いようです。

①大規模土砂災害

石川県輪島市では、図1に示すような長距離を流下した大規模な土砂災害が発生していました。



図1 地震による大規模土砂災害 輪島市市ノ瀬町

図2に示すような大規模崩壊地では、崩壊後の地形が今後の雪崩危険箇所となることも予想される状況が確認されました。



図2 地震による大規模土砂災害 輪島市熊野町

②液状化

石川県河北郡内灘町では液状化による被害が大きく、家屋の倒壊、道路の被災が多く見られました。

図3に示す道路には消雪パイプも被害を受けており、今後の積雪期に向けた対応の検討が必要な状況でした。



図3 液状化による道路被害 内灘町

また、被災した屋根にはビニールシートが敷かれているところが多く(図4)、着雪後の雪の崩落が懸念されます。



図4 液状化による建物被害 内灘町

能登半島地震の被災地は、4か月後の冬期の雪の影響を想定しておくことも重要であることを大いに感じたところです。

いろいろな情報を収集し、雪の降る前にもできる事を検討したいと思います。

新潟の道の駅巡り

vol.02

道の駅 パティオにいがた



道の駅 パティオにいがたは、2004年の水害により刈谷田川が破堤し、河川改修で埋め立てた用地に整備された防災公園の中に2013年8月にオープンした施設です。

こうした背景から、道の駅の機能である「休憩機能」「情報発信機能」「地域の連携機能」に加えて、災害発生時には「災害時の防災拠点」として活用できる機能を有した施設となっております。

当施設の魅力は大きく分けて二つあり、一つ目は広大な芝生広場に加え、遠くに守門岳・粟ヶ岳を望めるロケーションです。この開放的な芝生広場では、子供たちが思いっきり走ったり遊んだり、のびのびと過ごしたりできます。また、デイキャンプも楽しむことができ、道具のレンタルも行っているので手ぶらでBBQが楽しめます。加えて、レンタサイクルでサイクリングができるほか、今年から新しいアクティビティとして電動キックボードのレンタルも開始し、多くの人に楽しんでいただいています。

二つ目の魅力として、地元の新鮮野菜を楽しめる点です。パティオにいがたには「農産物直売所 健幸めっけ」と「レストラン もみの樹」があり、健幸めっけでは地元農家の新鮮野菜が毎日数多く並び、季節ごとに旬な野菜をお買い求めいただけます。野菜以外にも、見附ならではの加工品やお菓子などが販売され、市内外から多くの買い物客が訪れています。レストラン もみの樹では、地元食材を使用したメニューを提供し、特に生産者の顔が見える地元産を主とした新鮮野菜のサラダバーが好評です。野菜が主役のレストランとして、お子様からお年寄りまで幅広い方々にお楽しみいただけます。

他にも、地元産牛乳を使用したソフトクリームや毎年6月に開催される大風合戦の風をイメージした大判焼きが楽しめる「甘味処 六(ろく)」も多くのお客様にご利用いただいております。

2015年には、全国の道の駅では初めて「日本トイレ大賞(国土交通大臣賞)」を受賞しました。開放感ある窓から見える中庭や様々な世代への配慮がなされた自慢のトイレを設置しており、ご利用者からも高い評価をいただいています。

また、季節問わず様々なイベントを開催しています。特に、夏まつりの縁日広場や旬野菜の特売、冬まつりでは積雪を利用した築山からのソリ滑りや雪遊びなど、ご家族連れにも楽しんでいただいています。いつ来ても、何度来ても楽しめる道の駅となっていますので、ぜひ、道の駅 パティオにいがたにお越しください。

見附市 農林創生課 川崎 匠



道の駅 パティオにいがた

〒954-0111 新潟県見附市今町1丁目3358番地

TEL.0258-94-6211

営業時間／9:00～19:00 年中無休

(レストラン もみの樹／10:30～15:30)

※トイレ、駐車場、公衆電話は24時間利用可



【甘味処 六ソフトクリーム】

地元企業諏訪乳業の牛乳を使用したミルク感たっぷりのソフトクリームは、濃厚なのにすっきりした味わいが特徴。六角風クッキーがアクセントの当施設の自慢の逸品です。



【農産物直売所 健幸めっけ】

地元農家の新鮮野菜が毎日数多く並び、季節ごとの様々な旬なものに出会えます。ここでしか出会えない、見附ならではの名産品も販売しています。



【広々芝生広場でのBBQやアクティビティ】

施設奥に広がる広々とした芝生広場では風揚げやBBQなどを楽しむことができ、休日には多くのご家族が訪れ、思い思いの楽しみ方で素敵な時間を過ごすことができます。

編集後記

日本中が歓喜に沸いたパリオリンピックも終わり、涙し引退する選手や次のオリンピックに向け、更なる飛躍を目指し練習をスタートしている選手もいることでしょう。

花の都パリで開かれたパリオリンピックでは、「花ひらけ。夢ひらけ。」というキャッチフレーズに、オリンピックを目指してきたアスリートたちが、これまで蓄えた力を発揮し、夢を叶えて欲しいという願いも込められました。

当センターも、これまで蓄えた知識と経験を発揮し、新潟県の発展と豊かな地域づくりのために、チームJAPAN同様に職員一丸となって取り組んでまいります。

編集委員 試験部 白井 康之